

『ぎだいどおり』ではありませんが、そう呼んでいただいてもOKです。FC岐阜のサポーターが小さな話題を集めてお配りします。試合前の時間つぶしにご利用ください。会場に残されるとごみになっちゃいますので、お持ち帰りください。会場美化にご協力を。

3点前へ!



富山勢のゴールをこじ開けろ!

後期第02節 **アローズ北陸戦** の巻

7月6日(金) 19時~

前節で“門番”HondaFCに敗れたFC岐阜。今日の相手はアローズ北陸。これまで8勝6分4敗。負け数は岐阜と同じ、しぶとく勝ち点を稼ぐ好チームだ。前回対戦はスコアレスドロー。FC岐阜の開幕からの連勝が止まった相手である。同じ富山県をホームとするYKK AP戦もスコアレスドロー。とにかく、まずは富山勢から1点取ろうじゃないか。ホームの大声援のもとで決着をつけよう。

◇投稿：前節、Honda戦

●チーム完成度の差が如実に試合だと思えます。正直なところ、今年中に岐阜がこの日のHondaのレベルまで、チームを作り上げることが出来るのか?という不安はあります。しかし、守備陣に立ち直る兆しが見えた点もあり、攻撃陣の奮起を期待する意味でも、ここは選手とチームを信じたい。松永監督をはじめ、チームとしてどういう方向性で、どういうアクションをこれから起こしていくのか、見守っていきたくと思います。

ただ、それにいつまでもまごついたり、時間がかかり過ぎるようであれば、サポとして何らかの意思表示はする必要があるでしょう。出来ればそうならないようにしてもらいたいです。(あふろん)

●今日は個々の力含めて相手が1枚上って印象…全体的に良く走るし、セカンドボールはよく拾うし、ピッチを広く使ってつないでいこうという意図が窺えた。まるつきりウチがやんなきゃいけないサッカーを相手にされていったって感じ。決定的な場面はそれほど作らせていなかったと思うし、怖いシュートもさほどなかった感じなのだが…ウチは後半途中足が止まってた感じだしHondaとは対照的に中盤でボールが拾えないシュートは枠に行かないし…サイド使わず攻撃が中央に集中してるしペナの付近で細かくつなごうと思ってる土台無理なわけで…1点取られてから点を取り返そうという気持ちが強く出ていたのは多少なりとも評価できるが…もっと攻撃も守備も組織だった人の動きやボール運びができないと、この先苦しくなっていく一方である。(リベロ)

●Hondaのダンマクが予想以上に少ないのは寂しかったけど、試合終了後に浜松まつり名物“激練(げきねり)ラッパ”が聴けたのはよかった(苦笑)。岐阜については…「ジョルジーニョの中盤起用」という“奇策”が奇策でしかなかったこと、「フカツ大作戦」が視れたことぐらいでしょうか。おそらく戸塚さんだったら、負けてても「大作戦」はやらなかったでしょう。実効性はともかく、「監督によるアプローチの違い」を愉しむのもいいかな。残念ながら、Honda戦においては

試合の前の腹ごしらえに、試合の後の感想戦に、**岐阜駅すぐ前・グランパレホテル東隣階の『博多ラーメン・びったれ家』へGO!**
7/6と7/7、このMDP持参の方に**生(小)1杯サービスがラーメン200円引!**

直近3試合の結果

前16節 ● 佐川 2-1 岐阜
(岐阜得点者: 小島-PK-)
前17節 ○ 岐阜 4-2 鳥取
(岐阜得点者: 松江、片桐3)
後01節 ● 岐阜 0-1 本田
(岐阜得点者: なし)

順位表/ TOP9

順位	チーム	ポイント	得失点差
1.	佐川	42pts	+24
2.	熊本	40pts	+21
3.	岐阜	36pts	+11
4.	YKK	34pts	+11
5.	千葉	31pts	+7
6.	北陸	30pts	+1
7.	横河	28pts	+8
8.	栃木	25pts	+6

次回Home Game

後期第4節
栃木SC戦
7/21 (土) 19:00
@岐阜メモリアルセンター
長良川競技場

こちらにも監督交代したJ準加盟チーム。足利に続いて勝利を!

投稿募集!

次号は企画コーナーはありません。アローズ戦の感想や、Away流経大戦、栃木戦の思い出、「王様の耳はロバの耳〜!」的な話まで…もちろん掲載されれば広まりますよ(笑)。

gidaidohri@hotmail.co.jp
お待ちしております!

Today's Guest - welcome to GIFU - アローズ北陸

1990年に北陸電力サッカー部として創設、93年度に北信越リーグに昇格、YKKや新潟と覇権を争う。1999年度の全国地域リーグ決勝大会でNTT関東(現・大宮)以来13年ぶりの「予選決勝ともに全試合90分勝ち」でJFL加盟。2年前は天皇杯で快進撃、J2湘南を延長戦で下し4回戦に進出、J1名古屋に挑戦した(0-1で敗退)。ホームスタジアムは富山県総合運動公園陸上競技場など。

◇投稿：前期アローズ戦

●1日10食限定のアローズ弁当、岐阜サポが全部買占め、北陸サポに驚かれる(いつもは売れ残る日もあるそうで) / 富山県陸はバクスタとゴルフ裏は下の層が芝生席、上の層が椅子席と一風変わった構造 / Jの常打ち会場でないにもかかわらず、カラービジョン付きである / ランポーレから移籍した元岐阜の橋元圭一郎はすっかりチームに馴染んでいる様子(リベロ)

●本日の相手はアローズ北陸だが、4月15日に行われたアウェイでのアローズ戦で気になったものが二つ。ひとつは会場で販売される「アローズ弁当」。岐阜でいうところの「ゴリサンド」の如くスタジアムグルメの象徴的存在、というかこれしか販売されない。しかも限定10食。サッカーボール型の容器に手づくり感溢れるおかずの数々とチキンライスが盛り、さらにチームのステッカーと選手の生写真が入り¥1000也。なお容器は貯金箱として再利用できる地球に優しい優れもの。

そしてもうひとつは会場の富山総合運動公園陸上競技場。我がメモリアルよりふたまわりほど大きく圧巻。客席からはピッチの距離がかなりあるため臨場感にけるものの特筆すべきはその音響効果。客席で「うおーーー!」と叫ぶと音が回る。おそらく「こんな風に音が響くスタジアムにしたい」ということできちんとした音響設計がなされていると思う。余談だがこのスタジアムは夏から秋にかけてのMr.チルドレンのスタジアムツアーにも会場

裏面は“チラ裏”としてご利用ください。
アイディア一つで立派な資源。
『岐大通』は地球にやさしいサポートを目指します(おおげさ)。

